スマートグリッド特別研究グループ解散報告会 議事録

【日 時】平成25年6月13日(木)15:00~17:00

【場 所 】ルーテル市ヶ谷センター 第二会議室

【出席者】仁田旦三(主査・元会長), 山本俊二(幹事・元副会長),

浅野浩志(委員·B部門), 森 直子(委員·C部門), 川上紀子(委員·D部門),

舟橋俊久(委員・D部門), 平形 直人(委員代理・電気規格調査会),

【配付資料】

(資料-1) 特別研究グル-プ委員名簿

(資料-2) 第 15 回スマートグリッド特別研究グループ議事録

(資料-3) スマートグリッド特別研究グループ解散報告書

【議事】

1. 主査挨拶

仁田主査より、この特別研究グループの立上げは、電気学会より要請を受け、関係者で議論して立ち上げたものであること、期間を三年間としたこと、この委員会活動の総括として今後に残しておきたいキーワードがあれば本日議論したいことなどにつき、ご挨拶があった。

2. 名簿と第15回議事録確認(資料1、資料2)

山本幹事より、委員会の最終名簿の報告と、前回議事録の報告をした。

- 3. 解散報告書の説明と活動の全期間についての自由討論(資料3)
 - (1) 各委員に2013年4月にメールにて送付済みで、2013年5月の電気学会理事会にて承認された解散報告につき幹事から説明した。
 - ① 三年間にわたり、かなりのボリュームのある活動であった事が改めて確認された。
 - ② その間、全国規模のシンポジウムを3回開催。ほかに、主査による招待講演、役員懇談会での講演を実施。
 - ③ 全国大会シンポジウムについては、全国大会の資料集として発表内容が残る事が確認された。 ただし、発表時のパワーポイントは、聴講者以外には分らない形となる。
 - ④ 関係する特別研究グループ、調査専門委員会、協同研究委員会を付録として添付した解散報告書とした。

(2) 自由討論

- ①解散報告を受け、出席者により、この活動全般について、自由に意見を交換した。 既に、第 15 回委員会においても首記議論が一部なされている。
- ②活動成果については、現在の電気学会ホームページ『スマートグリッド特別研究グループ』を 今後一年間程度継続していただき、一般の方々の目にふれるようにする。
- ②上記案については、幹事が、電気学会事務局と交渉する。

5. 今後の運営日程

(1) 本日の解散報告会にて、全日程を完了とする。

以上